# 11/5 Tue

## 学校型 長野市立長野中学校

共同研究者

**齋藤博伸** (文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官)

# 問いからはじまる探究学習の在り方

本校は開校して8年目の中高一貫校です。開校以来、翼プロジェクト(探究基礎+総合的な学習の時間)を中核として教育課程や授業づくりを行ってきました。生徒が作る問いをもとに探究的な学習をしようと試みてきましたが、「子どもから問いが生まれているのか」「子どもがやりたい活動を進めているが、これで学びになっているのか」「教師の支援やアプローチはこれで良いのか」等、今まで行ってきた指導・支援の在り方に疑問を持ち、問い直す声が職員からあがってきました。

そこで、全県研究大会の授業校へ立候補をし、7月に文部科 学省の齋藤博伸調査官に授業を見ていただく機会を得ました (授業の題材 1年生:長野市に生きる私 善光寺ウォーク 2年生:14歳の問いかけ 3年生:マイプロジェクト 地域貢献する私)。

齋藤調査官からは、「地域の素材を活用し、生徒の興味・関心の高まりを想定しながら単元をつくること」「入り口は狭く、出口は広くなる探究にすること」「総合的な学習の時間の一単位時間においてもめあてとまとめ、そして振り返りを毎時間行うこと」等々、今後の授業構想について具体的な助言をいただくことができました。

そのなかで、教師にとっては、「どうすれば生徒がワクワクしながら探究できるか」「学校教育目標の具現化に向けて、現段階の単元構想からいかに教材研究をしアップデートしていくか」「子ども一人一人の願いや問いとは何か」等の問いが生まれました。そして今、生徒がワクワクしながら長野市の地域素材にかかわり、探究的な学びを進めていくことを目指して、教師自身が探究している「過程」です。是非たくさんの先生方にご参観いただき、ともに学び合えたらと思います。





### 共同研究者 齋藤先生から

長野中学校の総合的な学習の時間は、 生徒一人一人が問いと納得のスパイラルで、心ゆくまで探究することを目指しています。だからこそ生徒は、単元を通して、知識を関係付けたり、新たな知を創造したり、社会に参画することに向かったりするなど深く学んでいます。



#### ~日 程~

① 受付 13:00~13:15

② 開会行事 13:20~13:40

③ 公開授業 13:50~14:40

④ 授業研究会 14:50~15:30

⑤ 齋藤先生ご指導

15:40~16:20

⑥ 閉会行事 16:25~16:40